

## 第35回 白井市社会福祉大会

# ～表彰者の紹介～

第35回白井市社会福祉大会は、残念ながら新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年度に引き続き今年度も中止となりました。本来であれば、大会会場で表彰させていただきたいところでしたが、紙面で令和2年度、3年度の表彰者の皆さまを紹介させていただきます。また、表彰された皆さまの中から喜びの言葉と活動の写真を掲載させていただきます。なお、表彰者の選考については、各団体などからの推薦に基づき、選考委員会において決定しています。大会開催に向けて、ご尽力いただいた皆さまには、この場をお借りして感謝申し上げます。

(敬称略・順不同)

### 特別功労者

福祉活動を行う団体に所属する役職員や  
地区社協推進員など15年以上活動された方

- |        |       |       |
|--------|-------|-------|
| 栗田 武   | 三神諒二  | 川上弘子  |
| 大井照三   | 西保木桂子 | 宮澤友子  |
| 池川 悟   | 佐藤知恵子 | 尾崎弘泰  |
| 阿井文子   | 平塚宜子  | 伊藤綾男  |
| 吉田智恵子  | 森田清香  | 豊田 稔  |
| 加藤康子   | 内田邦子  | 酒巻隆夫  |
| 古沢久子   | 鈴木みどり | 猪俣昭子  |
| 五十嵐喜美代 | 佐瀬 幸  | 黛いく代  |
| 長谷川みどり | 築田重子  | 伊藤みどり |
| 森岡美智子  | 浅利喜久子 |       |



白井市老人クラブ運動会(平成12年10月)時の  
グラウンドゴルフメンバー(三神さん・左端)



親子を対象にした、どんぐり広場の活動  
(猪俣さん・右奥)

#### 栗田 武様

私の人生で、こんなに嬉しいことはありません。いろいろな方といろいろな福祉活動を行ってきました。40年間の福祉活動は、それなりに貢献したのではないかと考えています。自分なりに一生懸命やっとな、自分を褒めたいと思います。これからも、身体が動く限り活動を続けていきたいと思っています。

#### 三神諒二様

この度、社会福祉協議会より功勞表彰されることを報告され正直びっくりしました。何にもたいしたことをしてないこの私が…と恐れ入るのみです。今となっては、もっと皆さんのために活躍すれば良かったという思いが募るのみです。今年で、90歳の年には勝てず今となっては、もう叶わぬことですが…。せつかくのご配慮を素直に受け止め、身分不相応の出来事とは思いますが、ただただ深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

※表彰者の喜びの声については、原文のまま掲載しております。

### 優良社会福祉 団体

10年以上経営又は運営し、その事業内容が  
他の模範となる施設及び団体

- 生き生きライフしろい
- しろいふるさとガイドの会
- 特定非営利活動法人ぼれぼれ・ちば



生き生きライフしろい



しろいふるさとガイドの会

#### 市川善美様

2002年11月に活動を開始し、今年が20年目の節目の年に当たります。その年に今までの活動を認めてもらえたこと、ご尽力いただいた先輩方に感謝し、これから先も活動範囲を広げて、白井の魅力をさらに発信していきます。  
(しろいふるさとガイド 会長)

### 優良社会福祉 事業関係者

地区社協推進員など10年以上活動された方

- |      |      |      |
|------|------|------|
| 松岡恵子 | 宮本智美 | 青木和子 |
| 加藤秀明 | 押川正子 | 奥村勝利 |
| 吉野睦夫 | 前川敏子 | 林榮三郎 |
| 佐藤孝一 | 押田俊子 | 杉野桂子 |
| 山崎直枝 | 梅原正美 |      |

### 永年勤続者

永年、社会福祉協議会に  
勤務した職員

赤間賢二





### 善意のご寄付

令和3年12月1日～令和4年2月末日までに、ご寄付をいただいた方をご紹介します。  
(敬称略・順不同・単位：円)

大竹仁子	15,272
伊達清	2,000
富澤賢司	57,098
白井そろばん博物館	30,100
七喜会	2,544
飯田壽治	5,000
伊藤綾男	100,000
(株)ベルク	19,461
匿名(根在住)	2,000
匿名(白井在住)	4,000
匿名(中在住)	2,000
匿名(富士在住)	584
匿名(根在住)	20,000
合計	260,059
ヘルスリーチ(株)	子供服、マスクなど
匿名(富士在住)	ハガキ

ありがとうございました。

- 〔協力企業・公民館〕 東武ストア白井店・ロイヤルホームセンター白井店・DCMホームマック白井店・ヤオコー千葉ニュータウン店・白井の湯・西白井複合センター・白井駅前センター
- 〔ボランティア団体〕 白井市赤十字奉仕団 NPO法人白井市ボランティア連絡協議会
- 〔地区社会福祉協議会〕 白井第一小学校区・白井第二小学校区・白井第三小学校区・南山小学校区・池の上小学校区・桜台小学校区・清水口小学校区・大山口小学校区・七次台小学校区



## 令和3年度 赤い羽根共同募金・街頭募金

募金額 13万4956円

コロナ禍の中、ラジオカセットからの音声による募金の呼びかけになりました。ご協力ありがとうございました。

街頭募金は、一般募金と合わせて翌年度の福祉事業に使用させていただきます。

〔実施期間〕 12月4日～18日

〔協力団体〕 11団体 協力していただいた方 74人

### 福祉センターより

#### 浴場再開のお知らせ

利用を休止していました浴場を、令和4年4月4日(月)から利用を再開する予定です。再開にあたり、換気機能の強化や利用人数の制限など、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じてまいります。



#### 新たな取り組み紹介

##### 館内清掃始めました

就労継続支援B型事業所のみのり(以下みのり)では、今年度から福祉センター(以下センター)の館内清掃と敷地内除草作業の管理作業に取り組んでいます。この館内清掃は、週3日、午前と午後に分かれて、清掃担当

##### やはり継続は力なり

利用者や職員がペアになって行います。玄関やトイレ、フロア、会議室など、センター内のあらゆる場所の掃除や除菌作業に取り組めます。



清掃担当利用者は、朝からみのりの青いエプロンを身に付け、ゴム手袋と雑巾、バケツを持って出勤します。その日のセンターの利用状況を確認してから掃除や除菌作業の予定を組んでいきます。初めは、職員の指示で進めてきた作業も、繰り返し取り組み流れが分かってくると、清掃担当利用者自身が積極的に取り組む姿が見られました。今では、職員と分担して作業を進めることが多くなり「できました」「終わりました」



「終わった」と報告がセンター内に聞こえてきます。また、時にはセンター利用者からも「ご苦労さま」などの声をかけていただき、より一層の励みとなつています。汗をいっぱいかいて、のりに戻ってくる姿はとても頼もしく感じます。午後の作業の終わりに、チェック表をセンター職員に確認してもらい、印を押してもらいます。その帰ってきた姿は、とても誇らしく、満足気です。

##### 意識の変化!!

館内清掃の中でもトイレ掃除は大変な作業と言いますが、きれいに使われないと掃除が大変であることを体で感じ、スリッパをそろえることなど利用者自身の意識も少しずつ変わってきました。また、通常の作業後の掃除や(コロナ禍における)作業室の除菌を通して、はき掃除が上達したり、細かい所まで拭いたり、きれいにしようという意識に変化が見られてきました。この変化をみのりやセンターだけでなく、家庭や外出先でも大いに活かしてほしいと思います。

ぜひ、センターにお越しの際に青いエプロン姿を見かけましたら「がんばって」とお声をかけていただけたら幸いです。これから「明るく、楽しく、元氣よく」がんばっていきたいと思います。



### 赤い羽根街頭募金に参加しました

白井市ボランティア連絡協議会は、12月5日に行なわれた赤い羽根街頭募金に参加しました。買い物客で賑わう、東武ストアとロイヤルホームセンターの前で、募金への協力をお願いしました。

お子さまから募金箱に入れていただく時の笑顔がとても温かく感じられ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

少しでも地域福祉に協力できるよう、今後とも白井市ボランティア連絡協議会は活動してまいります。







今回紹介したいのは70代のご夫妻である。仮にKさん夫妻と呼ぼう。時にはけんかもあるが総じて仲のいいご夫婦である。令和2年4月、コロナ禍で初の緊急事態宣言が発出され、市民スポーツも自粛という形で全面的に活動が中止になった。普段からテニス、太極拳などのスポーツになじんでいたK夫妻、これはまずいと少しでも身体を動かさべくウォーキングを思い立った。場所は以前から散歩をしていた白井市運動公園にした。陸上競技場のブルートラックに沿った外周道路一周約700mを歩くのである。原則として毎朝この道路を6周ほど歩いて運動不足を補っていた。

自分のために歩く

その半年後、11月に公園側が「トレイルランニングコース」を新たに設定した。運動公園を中心にほぼ8の字を描くように近接の神々廻市民の森を横断する、いわば野山



人のために歩く

神々廻の森に散在したのは青いビニール袋と思われる切れ端である。袋をカラスなど野鳥が食いちぎったのか2〜3cmほどのプラスチックごみが広く散らばっていた。そ

のアップダウンを楽しめる約4キロのコースである。周回歩行に少々飽きていたK夫妻はこのコースを歩いてみることにした。森林の香気を浴び、野鳥のさえずりや虫の声を耳にし、自生する野花に遭遇するなど安らぎを覚えたというのである。そして翌年4月、桜のトンネルをくぐり森に入る小径はうぐいすの声もじかに聞かれ実に心地よい。しかし、この爽快な気分はあることで一気に打ち消されてしまう。それは道路のあちこちに散らばるごみである。そこでこれをなくすには自分たちで環境を変えようと思つたという。つまり、夫妻はその翌日からごみ袋とごみを拾う箸を持参しごみを拾いながらのウォーキングと変じたのである。

問題は公道のごみである。特に弁天池から市民プールに出る市道には歩きたびにプラスチックごみが落ちていくという。しかも、「不法投棄禁止」の看板の奥にテレビなどの粗大ごみが大量に捨ててある。愕然とする光景である。通常、ごみがあれば誰もが不快感を持つはずである。それにも拘わらずこうして平気で物を捨てる心情はわからない。粗大ごみはさておきK夫妻はたばこの吸い殻から空き缶、コンビニの弁当箱、菓子やパンなどのプラスチックごみを一つ一つ丁寧に拾うのである。記者も一度同行して体験したものK夫妻のような真似はできない。つい怒りを感じてしまうのである。夫妻の淡々としかも黙々とごみを拾う姿は高く見えた。それも、雨の日以外ほとんど毎朝欠かさず実行しているというから驚かされる。「範を垂れる」とはこういうことなのかと改めて感じた。道徳を知つてもその倫理を実践できる人はそう

は少ない。昔から人の道は少なくとも他人に迷惑をかけることだとされてきた。うっかりしてごみを落とすことはあるが、せめてごみを出さない、出したら持ち帰る気概は最低でも持たなければならぬ。



誰のために歩くのか

現在、プラスチックごみが世界的な問題になっている。特に海洋プラスチックごみは危機的状況で近い将来そのごみの量が魚の数を上回るのではと警鐘されているほどである。私はこの問題こそ最も身近なSDGs（持続可能な開発目標）の一つであると、このお二人と接して強く感じた。（記者・N）



地区社協の環境美化講演会 ～地域と学校とのつながり～

大山口小学校4年生は「総合的な学習時間」の授業の中で、自分たちが地域のために何かできることを探そうという課題で話しあったそうです。そこで地域の環境に興味をもち、清掃活動から取り組み始めたとのこと。そしてこの活動を進めるなかで、かねてから大山口小学校周辺の清掃活動などされている大山口地区社協に子どもたちから質問が届けました。そこで、その質問に答えるとともに地区社協の皆さんが子どもたちへメッセージを送ろうと「地区社協講演会」を開催することになりました。

講演会当日は、大山口地区社協の成田会長と加藤副会長と山下副会長の3名が講師となり、学校の花壇の手入れや芝桜を植える活動などの説明を行いました。その後、事前の質問に丁寧に回答されていました。子どもたちはこのほか分からないことを率先して質問し、さらに地域活性化のためのアイデアや意見も飛び出し、「実社会」を探求、観察するための有意義な時間となりました。

白井市の地区社協拠点の多くは小学校の空き教室や旧学童保育所を利用しています。こうした利点を活かし、このような地域の人々と子どもたちとの交流の機会を増えることを願っています。

成田会長からのコメント

大山口地区社協の会長をお受けしてからも仕事を続けており、周りの方に助けられながらなんとかやってきました。リタイアして地区社協に力を入れることができ、ふれあい支え合い食事会、ふれあいスポーツなど順調にこなしてきましたが、1年もたらずコロナ禍のためほぼすべての活動が中止となってしまいました。小学校の空き教室を事務所としてお借りしていること、推進委員に教頭先生も加わっていただいていることもあり、余裕のできた時間を使って敷地内の灌木を伐採したり、フェンスの笹やかやの撤去などを行っています。児童から「ありがとうございます」と言われると、うれしくなります。今後、まちづくり協議会とも協力しながら、小学校の周りをきれいにすることが、子どもたちの健全なこころの成長に少しでも役立ってくれればと思っています。



講演会の様子

白井高齢者生活支援会議 報告

～“助け合い”“支え合い”の地域づくりの推進について～

昨年12月3日、今年度2回目の「白井高齢者生活支援会議」が開催されました。

この会議は、平成29年度に始まり助け合い、支え合いの地域づくりを推進するため、高齢者の生活上の課題や解決策について討議しています。

現在、白井市では4名の生活支援コーディネーターが生活支援や介護予防サービスの構築に向けて活動しています。これまでは、地域で必要になる住民主体の活動団体やサロン活動の立ち上げ支援を主に行ってきましたが、今後は個別課題への取り組みに重点をおくこととなりました。

今回の会議では、このように生活支援コーディネーターの支援の進め方が変わってきたことを報告しました。

現在活動している助け合い、支え合いの事例としては、

- (1)富士元ひろば、ぼっちクラブなど「サロン」の開設・運営
- (2)訪問、電話、メールによる「見守り」活動
- (3)ちょっとした困り事などの「生活の困り事」を解決するサービス

などがあります。“助け合い”“支え合い”の地域づくりを更に充実するため、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。





# 情報ひろば

## お知らせ 心配ごと相談

### 【一般相談日】

生活、家庭不和、住宅、教育問題など日常生活上のあらゆる相談に応じます。

①日時 毎週金曜日(弁護士・司法書士相談日を除く) 午前10時～午後3時

②場所 保健福祉センター3階/社会福祉協議会

③対象 一般

### 【弁護士相談日】

月に2回、弁護士が来所し相談に応じます。相談は無料でどのような相談も受け付けます。詐欺、相続、離婚、事故、破産などでお困りの方は一度ご相談ください。

①日程 令和4年3月23日(水)、4月6日(水)・22日(金)  
5月13日(金)・25日(水)、6月8日(水)

②時間 午前10時～午後3時

③場所 保健福祉センター3階/社会福祉協議会

④対象 一般

⑤受付 ★当日受付枠(枠数が少ないため、なるべく予約をお願いします) 相談日当日、受付順に希望の相談時間をお取りいただきます。

窓口での受付: 当日午前9時より

電話での受付: 当日午前9時30分より

### ▲予約枠

前の相談日以降に、次の相談日の予約ができます。

受付方法: 窓口・電話どちらでも可

### 【相続・税務相談日】

月に1回、税理士が来所し相談に応じます。相談は無料で、相続や税務に関わる相談を受け付けます。ただし、確定申告などの書類作成については対応していません。

①日程 令和4年4月20日(水)、5月18日(水)、6月15日(水)

※②～⑤は、弁護士相談日と同じ

### 【司法書士相談日】 New

月に1回、司法書士が来所し相談に応じます。相談は無料で、相続登記、不動産登記、法人登記、債務整理などの相談を受け付けます。

①日程 令和4年4月1日(金)、5月6日(金)、6月3日(金)

※②～⑤は、弁護士相談日と同じ

お願い ◆相談の際は、マスクの着用をお願いします。

◆発熱や咳の症状がある方の相談は、お受けできません。

◆新型コロナウイルスの感染拡大があった場合、変更や中止となる場合があります。

## 募集 おむつ・ナプキンなどを差上げます

当会に寄付していただいた大人用おむつ・ナプキンなどを差上げます(一家族2つまで)。希望される方は、電話で申し込み後、窓口までお越しください。

なお、数に限りがありますので、無くなりしだい終了となります。

①内容 大人用おむつ(テープ止め・パンツ型)、パッド、ナプキン、おりのシートなど。詳しくは当会ホームページをご覧ください。

②対象者 白井市にお住まいの方

③配布場所 白井市社会福祉協議会窓口  
白井市復1123(白井市保健福祉センター3階)

④申し込み 令和4年4月8日(金)まで

【申し込み・問い合わせ】 社会福祉協議会 ☎047(492)5713

問だからと。(顕基)

むかし清少納言といわれる女性貴族は「すさまじきもの」として「昼吠ゆる犬。春の網代。」などどことなくのんびりしたことを書いていた。この言葉「すさまじい」には色々な意味がある。この著者は「興覚めするもの」程度を言いたかったに違いない。でも、この言葉にはもっと激しく「恐怖を感じさせる」ことも言う場合もある。いやむしろ現在はこの意味に使われることが多いだろう。新型コロナウイルス感染症や猛暑日、豪雨、台風そして豪雪と自然災害は頻繁に私たちに襲う、これら全てがすさまじいものである。が、天災よりもっとぞっとしたものがつい最近あった。それは十七歳の少年が将来を悲嘆して人を殺傷した、拡大自殺を図ったという事件である。この種の事件はなぜか連鎖的に発生していて、少し前は六十代の老人がクリニックへ放火して多数の人命を失わせている。老いも若きも先の絶望を理由に自殺を図るといふ余りにも短絡的な事件なのである。この国のどこかが、人が壊れかけているのか、とつい考えてしまう。

### 編集後記



制作 白井市音訳ボランティア やまびこ

問い合わせ ボランティアセンター ☎047(492)5716

## 私たちは白井市の地域福祉の発展を応援しています

### 医療法人社団 東光会 介護老人保健施設 船橋ケアセンター

地域に開かれた愛し愛される施設を目指します。ご相談、ご見学随時受け付けております。

### 看護・介護 スタッフ募集中

あなたに合った働き方で働けます。お気軽にお問い合わせください。



船橋市高野台5-741-6(北総白井病院隣り) TEL. 047-449-7007 E-mail: fcc@tmg.or.jp

### 社会福祉法人 皐仁会 特別養護老人ホーム さつきの里

人にやさしい介護の実践を目指して 特別養護老人ホームとしては勿論、居宅介護支援事業、デイケア、訪問看護等各種サービスで地域の福祉の向上へと務めております。



### 介護職員募集中

TEL. 047-492-1100

### 介護のこと一人で悩んでいませんか?

まずはお気軽にご相談ください。 **にこにこ** ケアステーション 一般社団法人 SBT

### ヘルパー募集

TEL 047-404-9299 〒270-1431 千葉県白井市根1726-4 ヴィラ西白井F E-mail: mail@nikoniko-care.com

### 医療法人社団 柏水会 介護老人保健施設 ケアホーム白井

自然豊かでゆったりとした環境の中で、あたたかい介護提供を心がけています。随時、ご見学・ご相談受け付けてます。

### 職員募集中

白井市中170(白井第二小学校向かい) TEL. 047-492-2000

施設で暮らす方々、地域で暮らす方々を、笑顔に出来る。そんな素敵なお仕事を一緒にしてみませんか?

### 介護スタッフ大募集

【勤務先】 ・特別養護老人ホーム 菊華園 ・特別養護老人ホーム アンスリール 連絡先 TEL.047-492-8111(後藤) ※託児所があります。

### 広告を募集しています

広告にご協力いただける事業者様を募集しています。詳しくは社会福祉協議会までご連絡をお願いします。

白井市社会福祉協議会 TEL. 047(492)5713 FAX. 047(492)3600 s-shakyo@atlas.plala.or.jp

